

3 平成19年度札幌南一条病院の事業計画と運営目標

平成19年度札幌南1条病院BSCシート

ミッション	厳しい医療情勢に耐えうる、質の高い活力ある病院を目指す。		
運営方針	病院の専門性と独自性をより一層充実させる。 診療の効率化と環境整備につとめると同時に財政基盤を安定させる。 当院を中心とした地域完結型の医療の再構築を行う。		
	指 標	平成19年度目標値	中長期的目標値
財務の視点	①医業収益	21.5億円	22億円
	②キャッシュフローマージン	6%	8%
	③一般病棟ベッド稼働率	80%	82%
	④血液透析患者数	142名	150名
顧客の視点	⑤年間健診患者数	200以上	300以上
	⑥患者満足度	良い以上90%	良い以上95%
	⑦職員満足度	すべての項目5.5以上	すべての項目6.0以上

内部プロセスの視点	⑧レベル3以上のインシデント数	20以下	20以下
	⑨QC活動サークル数	8以上	8以上
	⑩平均在院日数	17.5日以下	17日以下
学習・成長の視点	⑪HOT／SAS新規導入患者数	15／30	15／30
	⑫腎生検／PTA／シャント手術数	12／25／20	15／30／30
	⑬冠動脈造影／PTCA／PMI数	75／15／12	80／20／15

	指 標	平成19年度目標値	アクションプラン
財務の視点	①医業収益	21.5億円	9 階病棟有効活用 ジェネリック薬導入 診療材料の適正化 在宅施設との協調
	②キャッシュフローマージン	6 %	
	③一般病棟ベッド稼働率	80%	
	④血液透析患者数	142名	
顧客の視点	⑤年間健診患者数	200以上	学会・研究会参加 健診業務の拡大 環境設備の充実 Q C 活動の啓蒙 広報活動の充実
	⑥患者満足度	良い以上90%	
	⑦職員満足度	すべての項目5.5以上	
内部プロセスの視点	⑧平均在院日数	17.5日以下	在院日数除外患者 入院透析患者引受け 障害病棟の増設 7 : 1 看護の維持
	⑨Q C 活動サークル数	8 以上	
	⑩レベル 3 以上のインシデント数	20以下	
学習・成長の視点	⑪H O T / S A S 患者数	15/30	病診連携の強化 医師会活動への参加 腎臓病教室（調理） 腎臓通信
	⑫腎生検／P T A／シャント手術数	12/25/20	
	⑬冠動脈造影／P T C A／P M I 数	75/15/12	

平成19年度の事業計画と運営目標を説明します。

- ① 今年度は診療報酬の改定がないので、予算を立てやすいと思います。この時期に、院内 I T 化を含めた基盤整備を推し進めようと思っています。医業収入は、昨年度と同程度を見込んでいます。それに対して、院内整備のために支出として、キャッシュフローの 2 % 程度を投資しようと思っています。先ず夏ごろを目標に、患者専用駐車場を運営開始したいと考えています。また、現在、鋭意検討中の電子カルテの導入が行われれば、院内のシステムとして大きな変革となり、業務内容の一新が行われると思っています。
- ② ベッド稼働率の上昇については、一般病床の稼働率を 2 % あげて、80% にしたいと考えています。これを実現するために、7・9 階病棟のベッド移動を有効に活用したいと思っています。血液透析患者も微増の142名を目指したいと考えております。
- ③ 昨年度より開始しましたドック・健診業務の拡大を行いたいと思っています。このために、ホームページ分析を含めた広報活動の充実を考えています。また、本年度より、ボランティア活動が開始されますので、患者満足度の向上に寄与することを期待しています。
- ④ 本年度より開始される医療費適正化計画では平均在院日数の更なる短縮が求められると思います。単月すべてで18日以下を保つように努力したいと思っています。3 年後にある D P C 導入や病院機能評価の更新を視野にいて、病院の基盤整備の年にしたいと考えています。